

- ▶ 本県では、全国的な木づかい運動の展開、森林環境譲与税の使途への関心など、木づかいに対する気運の高まりを背景に、木育を実践する企業・団体等は年々増加傾向にあるものの、効果的な木育活動を実践できる人材が不足しており、また、宮崎の地域性を活かしたプログラム開発も課題となっている。
- ▶ このため、令和2年度は、木づかい県民会議において優秀な木づかい事例に感謝状を贈呈し、木づかい気運の醸成を図るとともに、SDGsに関する講演会を開催した。また、令和元年度から取り組んでいる人材育成を含めた「みやざき木育プログラム」の幼稚園等年少組プログラムの実践を行うなど、本県の良さを活かしたプログラム開発と人材育成に取り組んだ。

## □ 事業内容

### 1 みらい「木づかい・木育」推進事業

- ・ 木材の良さや利用することの意義について、県民の理解と認識を深め、木材利用に繋げるための木づかい県民会議の開催
- ・ 「木育ネットワーク部会」を活用し、木に触れる機会を提供するなど森林・林業、木材、環境について分かりやすく県民に伝える木育活動の実施

【事業費】 14,455千円（うち譲与税14,455千円）

【実績】 ・みやざき木づかい県民会議の開催及び感謝状の贈呈

- ・ 木材産業事業者向け木育勉強会の開催
- ・ 高校生を対象とした木育授業を実施
- ・ 17の市町村、団体、企業が行う木育活動を支援



(木づかい県民会議の開催)



(木材産業事業者向け木育勉強会)

## □ 事業スキーム

### みやざき木づかい県民会議

木の良さや利用することの意義について、県民一人ひとりが理解と認識を深め、県民全体で県産材の地産地消を目指す。

### 木育ネットワーク部会

「木づかい運動」を具現化する普及啓発及び木育活動の実践

## □ 工夫・留意した点

- ・ 宮崎らしい自然、伝統、文化を活かした木育プログラムの開発を行った。
- ・ 高校生を対象とした木育授業では、木材を使ったデザインワークショップを開催した。

## □ 基礎データ

①令和2年度譲与額	173,016千円
②私有林人工林面積（※1）	176,867 ha
③人口（※2）	1,104,069人
④林業就業者数（※3）	3,151人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、  
 ※2、3：「H27年国勢調査」より